

新時代

視覚障害に関する研究と情報



1975年 第1号 No. 24

岩波少年文庫

軽装版=各冊400円

1950年発刊以来岩波少年文庫は、「古典」から現代の創作、ノン・フィクションまで世界児童文学の宝庫の中からすぐれた作品をえらんで、166点を刊行してきました。今後ともその充実をはかり毎年新刊を加えていく予定です。今回、装幀・造本に新工夫をこらし、均一定価400円の廉価版としてお届けします。小B6判・並製

3087-8

人間の歴史の物語^{上下}

ヴァン・ローン作 日高六郎/日高八郎訳
私たちは、どのような道すじを通して現在に至ったのだろうか？ この本は人間の歴史の歩みを鋭い批判と、簡潔な筆で興味ふかくつづる。(全二冊)〈中学生以上〉

3033-4

この楽しき日々^{上下}

ワイルダー作 鈴木哲子訳
小屋の授業、アルマンゾ青年との心おどるそりのドライブなど、西部開拓地で新しく教師になったローラの楽しい日々を描く青春の記。(全二冊)〈中学生以上〉

2076

キュリー夫人

E. ドーリイ作 光吉夏弥訳
貧しい中でも学問への情熱を捨てず、苦しい研究生生活を重ねた末、ついにラジウムを発見し、ノーベル賞を受けたキュリー夫人の感動的な生涯。〈小学5・6年以上〉

2075

かじ屋横丁事件

ジェザーチ作 井出弘子訳
「かじ屋横丁」に住むフランティーク少年は、食料品屋の不正の証拠を見つけようと計画をねるが……。少年の正義感を暖かい目で描くチェコの古典。〈小学5・6年以上〉



1017

せむしの小馬

エルショーフ作 網野菊訳
せむしの小馬に乗ったイワンが数々のおもしろい冒険ののち、りっぱな若者となつて月宮殿の王女と結婚するという奇想天外なお話。〈小学3・4年以上〉

■「岩波少年文庫」解説目録、「岩波書店の児童書」と題するパンフレットができました。直接小社宣伝部宛ご請求下さい。
〈ハト〉のシンボルマーク=伊勢正義画伯

岩波書店



東京千代田一ツ橋2-5-5
振替〈東京〉26240 千101

盲人のリクリエーション

普段は運動などのリクリエーションの機会が少ない盲人も、本人の自覚と周囲の理解により、さまざまなリクリエーションの方法があります。ここにそのいくつかを見てみました。これら以外にも、水泳や釣、囲碁や将棋など、枚挙のいとまかないほどあります。しかしこれらのリクリエーションも、その第一歩は盲人の積極的な参加の姿勢でしょう。

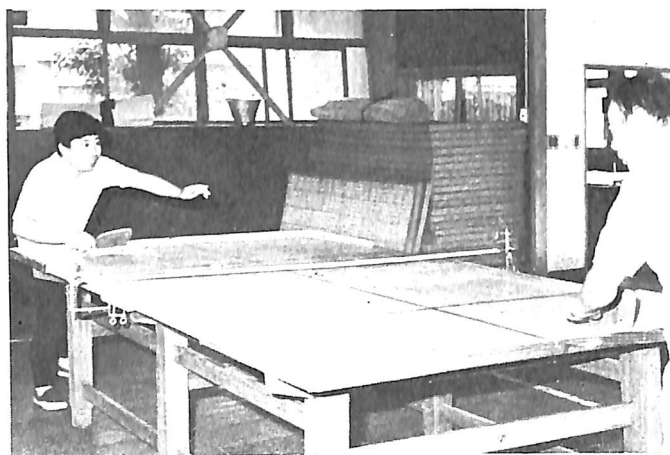


ボーリング：アプローチにガイドレールを備えつけることにより、介助がなくてもボーリングが楽しめます。このガイドレールは折りたたみ式で、持ち運びができます。



盲人野球：ハンドボールの球をころかし、これを打つというもので、野手が10人などいくつかの独得のルールがあります。写真は昨年11月2～3日茨城県で行われた第10回全国身体障害者スポーツ大会盲人野球の部。優勝福岡県、準優勝徳島県。（写真提供は日本盲人会連合）

盲人卓球：音のする球を台上でころかし、打ち合うものです。盲人野球と同様いくつかの独得のルールがあります。





運動会：運動会の種目は、正眼者にひけをとらないくらいいろいろなものが考えられます。綱引き、二人三脚、玉送り、百足競争、などなど。写真は、神奈川県ライトセンター主催の運動会の模様です。



サイクリング：二人乗り自転車で快適なサイクリング。最近、自転車コースが次第に整備



二人乗用自転車は
盲人のサイクリング
教室用

されるようになり、これから大いに期待されるレクリエーションのひとつです。写真は神宮外苑の日曜サイクリングコース。

ダンス：欧米では、盲人のレクリエーションとして大きな位置を占めています。



以上見てきた盲人のレクリエーションも、正眼者の協力が大きな支えです。ここで紹介したボーリングやサイクリングも、盲正活動市民会という、盲人とボランティアのグループによるものです。このようなグループの環がどんどん広がるのが、盲人のレクリエーション活動拡大の大きな要素となるでしょう。

目 次

1975年 第1号 No.24

2 ページ評論	鈴木 栄助 … 2
ページェット病患者の現状と リハビリテーションに対するニーズについて	田中 一郎 … 4
実践とところみ 「わたしにも漢字を教えてよ」 ——ある全盲児の記録——	谷尻 ひろ … 17
盲児普通学校へ行かざるの記	田辺 竹彦 … 21
物理的環境と視覚障害者（上） …… スウェーデン ICTA インフォメーションセンター編	… 25
インフォメーションコーナー	… 31
この人 東京光の家常務理事 田中亮治さん	… 35
質問に答えて	… 39
盲人の新職業としての同時通訳について	山岸 信義 … 43
施設紹介 日本点字図書館	… 46
内外文献紹介	… 51
編集後記	… 56

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みになりたい場合には
社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター
までお問い合わせください。

更生録音テープのおすすめ

更生録音テープは主としてNHKの放送業務用に使用したものを弊社が、永年の技術と誠意を以って再検査整理加工をした優秀品です。全国各地の学校・団体等で広くご愛用を頂いております。精々ご利用を願います。
種類はスタンダード7吋・5吋・3吋の三種です。

なお、当社は下記の業務もいたして居りますのでご案内申し上げます。

- 各種映画音楽録音
- 各種放送番組、舞台芸能の音楽録音
- 各種ディスク・オーディオテープのステレオ音楽録音
- 各種産業PR映画の録音
- 教育記録映画の録音
- ビデオ・オーディオテープの補修

株式会社 **東京スタジオセンター**

東京都港区赤坂9-6-24 (〒107)

TEL (03) 404-3811 (代)

新時代 1975年 第1号 №24

年間購読料 1,500円 (送料とも)

発行日 1975年 1月1日

発行者 本間一夫

編集者 田中徹二

発行所 日本盲人福祉研究会

〒532 大阪市淀川区塚本3丁目12番
6-301

電話 (06) 309-2100

振替口座 大阪 40270

印刷所 合同印刷株式会社

〒130 東京都墨田区業平2-9-13
電話 (622) 1925番 (代表)

編集後記

本誌が衣がえして、2度目の新年を迎えました。読者の皆さまの一層のご活躍をお祈り申し上げます。

「内外文献紹介」で、東京教育大学付属盲学校の下田先生が、本誌の衣がえ以前(№1~№18)の総目録を作製してくださいました。日本盲人福祉研究会の機関誌だったころのものです。ご参考になれば幸いです。ただ誠に恐縮ですが、これらのものについては残部が全くございませんので悪しからずご了承ください。
(田中徹二)

協賛団体 **日本点字図書館**